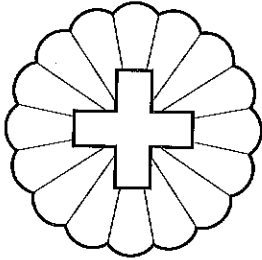


会報

— 14号 —

平成28年7月31日発行
 発行者 皆川 浩一
 広報編集者 小島南海雄



公益社団法人 東京都はり・きゅう・あん摩マッサージ
 指圧師会広報局

〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町37-4
 Tel 03(3252)8811 Fax 03(3252)8813

平成28年度公益事業日程のお知らせ

平成28年度の東京都委託施術師講習会の外部講師招聘によるスケジュールが別表の通り確定いたしました。すでに都師会ホームページには発表済みです。今年度は会場変更がありますので、ご確認ください。なお、例年9月は開催月となっておりますが、都師会が全鍼師会の「東洋療法推進大会in東京」(22~23日、於・品川プリンスホテル)を共催するため休会となっておりますのでご注意ください。

松塾、杉塾は昨年度と同様に、毎月第1土曜日(松塾)と第1日曜日(杉塾)に実施いたします。開始時間、会場とも変更はありません(松塾/10:00~12:00。都師会会館3F会議室。杉塾/10:00~16:00。東京都障害者福祉会館会議室)。

日本を代表する
臨床家による講座

各会場の地図はインターネットをご利用ください。

第1回

**鍼灸治療の
核心とは何か**

易の本質思想に立つ治療法の真髄と実技

6月19日(日)13:00~17:00
 新橋ビジネスフォーラム

港区新橋 1-18-21 第一日比谷ビル8F
 TEL 03-5843-9169
 JR新橋駅SL広場より徒歩4分
 メトロ銀座線(新橋)駅7番出口徒歩3分
 都営地下鉄三田線(内幸町)駅2番出口前

積弊会会長/日本伝統
鍼灸学会元副会長
著書「経絡治療(従来の日本)」「鍼灸治療のための易経入門」
(田原) 62

小林詔司

日本伝統鍼灸・
マツサージンの真髄を学ぶ！
平成28年度東京都委託施術師講習会

第2回

すぐできるVAMFIT(経絡系治療システム)入門

**断診の基礎から
本治法・標治法まで**

7月17日(日)13:00~17:00
 新橋ビジネスフォーラム

港区新橋 1-18-21 第一日比谷ビル8F
 TEL 03-5843-9169
 JR新橋駅SL広場より徒歩4分
 メトロ銀座線(新橋)駅7番出口徒歩3分
 都営地下鉄三田線(内幸町)駅2番出口前

日本鍼灸治療専門学校
教務部長
経絡治療学院大学講師
著書「断診数珠(その1)(その2)」「天・地・人地論」(吉原出版) 等々

木戸正雄

第3回

プロフェッショナルさへへの第一歩

深谷灸法入門

(灸は効くものではなく効かせもの)

8月21日(日)13:00~17:00
 新橋ビジネスフォーラム

港区新橋 1-18-21 第一日比谷ビル8F
 TEL 03-5843-9169
 JR新橋駅SL広場より徒歩4分
 メトロ銀座線(新橋)駅7番出口徒歩3分
 都営地下鉄三田線(内幸町)駅2番出口前

東京九鍼研究会
灸法臨床研究会講師
著書「灸の神髄」(ヒューマンワールド) など
「深谷灸法伝承録」(研書院) など

福島哲也

第4回

あはき節のための在宅訪問リハビリ

**超高齢社会をAZP
理論で乗り越えよう**

10月16日(日)13:00~17:00
 新橋ビジネスフォーラム

港区新橋 1-18-21 第一日比谷ビル8F
 TEL 03-5843-9169
 JR新橋駅SL広場より徒歩4分
 メトロ銀座線(新橋)駅7番出口徒歩3分
 都営地下鉄三田線(内幸町)駅2番出口前

大阪・摂津リハビリ
研究センター代表
著書「あはき節のための在宅リハビリマニュアル」
(ヒューマンワールド) など

西村久代

第5回

入門・北原会の様態とわが **詳細な問診から弁証、少数鍼まで**

11月20日(日)13:00~17:00 かつしかシンフォニーヒルズ 5F会議室(インポーターズ、メニュー、会場にて詳しくお話し) 北原会理事長、鍼灸師 藤原 幸夫 氏
 電話での問い合わせ可 奈良市・経典会館
 予約・問い合わせ先(田原) 62

※本会報の発行に際しては、必ず「公益社団法人 都師会」の承認を得る必要があります。本会報の発行に際しては、必ず「公益社団法人 都師会」の承認を得る必要があります。本会報の発行に際しては、必ず「公益社団法人 都師会」の承認を得る必要があります。

〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町37-4 URL: http://www.tokyo-jar.com/ E-mail: tokyojar@tokyo-jar.com TEL: 03-3252-8811 FAX: 03-3252-8813

公益事業実施報告

「日本を代表する臨床家による日本伝統鍼灸・マッサージの
真髓を学ぶ」

平成28年度第1回東京都委託施術者講習会の講座内容

平成28年度第1回東京都委託施術者講習会を6月19日に開催いたしました。

会場が新橋ビジネスフォーラム（港区新橋1-18-21）に変わっても、小林詔司先生の講座の人気は変わりません。今回も100人近い参加者が集い、現在、最も精力的に日本鍼灸の海外普及をしている流派の一つ、積聚會しゅうくわいの思想とわざの核心を学ぼうと耳を傾けました。

小林先生の講義内容は「人は精気で生きる。精気が虚きよす（欠乏する）と病気になる。精気の虚を補うことが治療の目的であり、目先の症状をとることではない」など、伝統医学特有の用語と思想を含み、決してやさしいとはいえません。しかし、終了後の感想文には、「分かりやすかった」と書いた人が多くいました。学生が目立つ例年の会場に比べて今回は年齢層が高かったことも、理解度に影響したかもしれません。

講座内容の要旨は以下の通りです。

■患者さんを治そうと思っ**て**はいけない

——平成28年度第1回東京都委託施術者講習会

講座：積聚治療が目指す理想の鍼灸臨床一易の太極の思想を根幹に

講師：小林詔司（積聚會会長、日本伝洋鍼灸学会元副会長）

日本の鍼灸界は、流派間の競争意識が強く、お互いに批判的であることが多い。その中で、小林先生は、「どの流派の鍼灸も効いている」と強調し、積聚會だけが優れていると主張しないのが心地よい。小林先生は、「いろんな流派が、それぞれ神経、筋肉、経穴けいけつ（ツボ）、





経脈、^{ぞうふ}臟腑、^{ごぎやうろん}五行論、^{いんようろん}陰陽論を使って治療し、効果を発揮している。入り口は異なっても根本的にはみんな人体の精気の^{きよ}虚（欠乏していること）を補うことに成功しているからだ」と解説する。「積聚会は、この人体の根幹にある精気を、中国の易の概念である「太極」だと考え、「太極」に働きかけて精気の虚を補おうとするのです。「太極」とは、宇宙の生命エネルギーが宿る場である。ここに欠けている精気が補われれば、その結果、症状はおのずから解消される、という。小林先生は、このように自然治療力の働きを強調するが、それは中国鍼灸にない日本鍼灸の特徴でもある。

だから、積聚会では、腰痛や五十肩にはこのツボ、うつ病や心身症にはこのツボ、というような特効穴治療はしない。腹部を押して圧痛やしこりなど異常反応があるか確認する。それを「積聚（^{しよくじゆ}かたまりの意味）」と命名しているのだが、そこに鍼をするのではない。治療効果を判定する「指標」に使うのである。

鍼をするのは、背中の真ん中よりも脇腹寄りの^{ぼうこうけい}膀胱経第2線にある^{はいゆ}肺俞、心俞、肝俞、^ひ脾俞、^{じん}腎俞という経穴である。これら五つのツボに鍼をする順番は中国伝統の五行論（木火土金水）による一定の規則がある。1回鍼をしたあとに「指標」である腹部の積聚の反応を診て、状態が改善しなければ、順番を変えてさらに鍼をする。積聚会の鍼は、小林先生考案の独特なもので、刺さりにくいように先端が丸めてある。「鍼を受け入れるかどうかを決めるのは皮膚だ。皮膚が必要なときだけ刺さればよい」という考え方なのである。だから、小林先生は、深く刺すことを目的につくられている一般のメーカーの「刺しやすい」鍼に、批判的である。

ところで、精気という人体を構成する根源的なエネルギーは、なぜ虚してしまうのだろう。その理由は、出生時の状況、働き方、心の在り方、食べ物などさまざまだが、小林先生は、特に交通事故や転落、手術などによる外傷を重視する。外傷があると、気血の流れが停滞し病気を治す^{めんえき}免疫力、治療力が落ちてしまう。積聚会では、外傷の古傷には、鋭い刃の鍼を使いわずかに出血させる^{しらく}刺絡（皮下の小静脈を刺して悪い血を流し去ること）という古代から伝わる方法によって血流を促進させ、効果を高めている。これは、いわば補

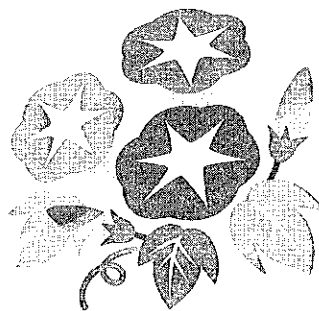
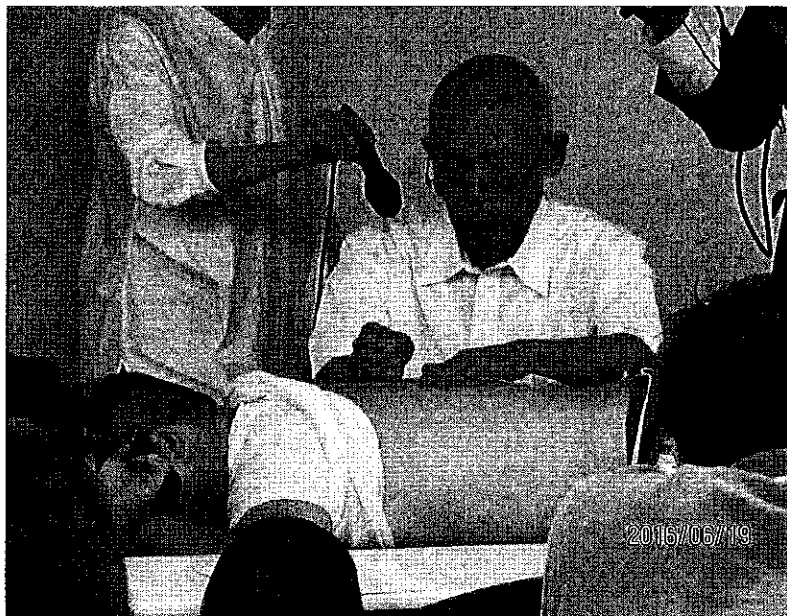
助療法である。

そのほか、積聚會では、鍼をしながら、そこからはなれた患部に意識を向けるという意念（意識、気持ち）の操作も行う。そのために、積聚會の鍼灸家は常日頃、小周天、大周天といった氣功法の修練を行い、気を養っているのだという。

小林先生は、「患者さんを治そうと思っはいけない」と語って、4時間の講義を締めくくった。「そういう意識では、症状にばかり目が行って、現代医学のような対処療法の治療になってしまう、それでは患者さんを真に病気から解放することはできない。根幹の精気の虚を補ってあげるのが伝統鍼灸なのです」

小林先生の講義には、参加者がどの流派に属そうとも学ぶべき、日本鍼灸共通の思想と技術がたくさん含まれていた。

（文責・松田博公）



《都師会の活動》

都師会は公益社団法人です。正会員は全員がはり師、きゅう師、あん摩マッサージ指圧師などの国家資格保有者で、「都民の健康の維持・増進に貢献する」ことを理念に、医療活動を行っています。お近くの治療院情報、各種お問い合わせは事務局にお寄せください。

《都師会事務局電話》

TEL / 03-3252-8811 FAX / 03-3252-8813

メール / toshikai8811@ybb.ne.jp

ホームページ / <http://www.tokyo89am.or.jp/>